-きんざいニュース Vol.142-



令和7年5月19日 財務省近畿財務局 舞 鶴 出 張 所

官民連携イノベーション研修の開催について

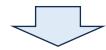
開催日時: 2025.4.22(火) 13:30~16:00

◆きっかけ

日頃より旧軍用財産の処理で連携している舞鶴市財務部資産マネジメント推進課と、 当局が行う地域連携の取組みについて意見交換をしていた際に・・・

①公有施設の整備や未利用公有財産の活用が地域課題の一つだが、解決手段となる官民連携(PPP/PFI)がなかなか進まない

②事業担当課職員から「官民連携に取組みたいが、具体的な方法がわからない」とか「制度の詳しい内容がわからない」などの声を聞く



過去に当局が協力し地方公共団体で開催したPFI推進機構による研修会を紹介したところ、 市から開催要望を受けたため、舞鶴市と舞鶴出張所が共催で実施!

■ねらい

老朽施設の整備や未利用公有財産の活用などの課題解決のため、PPP/PFIの基礎知識を習得するとともに、好事例や案件形成の支援制度を紹介することで『PPP/PFIについて耳にしたことはあるが詳しい内容はよくわからない』『民間の力を借りて事業を進めたいが、具体的な方法がわからない』といった職員が抱える疑問や課題を解決!

◆開催意義

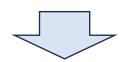


舞鶴市

人口減少や少子高齢化等により<u>財政及び市政運営は厳しさを増しているが</u>、社会資本整備や公有施設の設置・維持管理・運営は引き続き適切に進める必要がある。税財源を主体として事業を行う手法には限界があり、<u>民間資金や民間活力を活用した施設整備が必要不可欠であるが、現在のところ十分な活用には至っていない・・・</u>



旧軍用財産の転用を通じて、舞鶴市のまちづくりに寄与してきたところだが、事業の実施に必要な施設整備には別途財源が必要であり、国庫補助や交付金算入を頼った市単独の施設整備や施設運営は困難になりつつあるため、PPP/PFIなど活用が進まなければ、新たな財産処理の進展も期待できない・・・



当局が橋渡しとなり、政府が推進する官民連携制度の普及を図ることで、地域課題の解決と当局の国有財産行政の双方に貢献することができる!

◆講義概要

講師 株式会社民間資金等活用事業推進機構 官民連携支援センター長 中嶋 善浩氏

第1部

『官民連携(PPP/PFI)の基礎知識』

- ・PPP/PFIの基礎知識
- ・PPP/PFIの導入プロセス、事例
- ・最近の動向(スモールコンセッションなど)
- ・PFIにおける地元企業の参画について



第2部

『官民連携 (PPP/PFI) の推進に向けた取組み』

- ・PPP/PFI導入に積極的な他団体の庁内取組み
- ・サウンディング調査の進め方・活用法
- ・サウンディング調査で直面した課題への助言 など、質疑形式で意見交換を実施



舞鶴出張所は日頃から地域の声に耳を傾けることで、地域の「総合窓口」として役目を果たしていきたいと考えています。今後も地域連携を大切にし、本業を通した地域貢献を目指します。